

# 日本鉄鋼協会記事

## 編集委員会

**第4回和文会誌分科会** 開催日：6月6日。出席者：坂尾主査，ほか26名。

1. 23件の論文審査報告がなされ，掲載決定20件，照会后掲載可3件であった。

2. 「鉄と鋼」第72年第14号(10月号)に論文10件，技術報告6件，寄書1件掲載決定した。

**第4回欧文会誌分科会** 開催日：6月13日。出席者：松尾幹事，ほか12名。

1. 15件の論文につき審査報告がなされ，掲載可2件，照会后掲載可2件，修正依頼9件，返却2件であった。また，1件のNew Technologyにつき審査報告がなされ，掲載可であった。

## 共同研究会

**第68回製鉄部会** 開催日：5月21日。開催地：川鉄・水島。出席者：飯塚部会長，ほか135名。

### 1. 講演

I 「和歌山第4焼結機リフレッシュについて」

II 「中山第1高炉操業の現状について」

2. 共通議題 「低Si操業と溶銑予備処理」

3. 自由議題 12件

4. 報告 1件

**第32回コークス部会** 開催日：6月12～13日。開催地：鋼管・京浜。出席者：石川部会長，ほか148名。

1. 共通議題 「コークス工場に於ける最近の省力化システム化と将来計画について」

2. 自由議題 7件

3. 報告 1件

**第93回製鋼部会** 開催日：3月6～7日。開催地：新日鉄・君津。出席者：甲谷部会長，ほか116名。

### 1. 研究発表

(1) 重点テーマ 「不純物成分の除去技術」

(2) 自由テーマ

### 2. 特別講演

(1) 「製鋼用耐火物の現状と展望」

共同研究会耐火物部会長・江本寛治氏

(2) 「君津製鉄所における製鋼技術の現状」

新日鉄・君津製鉄所・製鋼部長・王寺陸満氏

### 3. 工場見学

**第27回電気炉部会** 開催日：6月22～23日。開催地：合同・大阪，関西。出席者：小倉部会長，ほか80名。

1. 欧州技術調査団報告

2. 共通議題

原価低減のためのCC操業改善

### 3. 工場見学

合同製鉄(株)・大阪  
関西製鋼(株)

## 鋼板部会

**第62回分塊分科会** 開催日：5月29～30日。開催地：住金・小倉。出席者：吉田主査，ほか66名。

### 1. 議題審議

(1) 議題I・操業調査表

(2) 議題II・共通議題 条部門「要員配置と合理化計画」

(3) 議題III・自由議題

### 2. 特別講演

「ロボット技術の動向と将来展望」

(株)日立製作所・機械研究所

中野善之氏

### 3. 工場見学

**第61回厚板分科会** 開催日：5月22～23日。開催地：新日鉄・八幡。出席者：佐々木部会長，ほか112名。

1. 工場操業状況報告，新規稼働設備紹介

2. グループ別討議

(1) スタッフグループテーマ「TMCP(CR含む)」

(2) 作業長グループテーマ「剪断ラインの直行率向上」

(3) 各社単位テーマ発表

### 3. 工場見学

**第44回ホットストリップ分科会** 開催日：5月15～16日。開催地：川鉄・水島製鉄所。出席者：藤原淳二主査，ほか102名。

1. 操業成績(昭和60年11月～昭和61年1月)

2. 共通アンケート「加熱炉」

3. 自由議題

各事業所より，

• 加熱炉の設備改造

• 燃料原単位向上対策

• 均熱化対応

• 計算機制御

• 直結化に伴うスケジュールフリー化

等に関する報告があり，大変内容の濃いものであった。

### 4. 工場見学

川崎製鉄・水島製鉄所の熱延工場を見学した。

## 条鋼部会

**第60回中小形分科会** 開催日：5月29～30日。開催地：鋼管・福山。出席者：上村主査，ほか89名。

今回のテーマ研究は次のとおり，

Aグループ(普通鋼)：「設備保全について」

Bグループ(特殊鋼)：「品質の実態と改善取組み状況(丸鋼)」

今回の研究テーマは各社の関心の強い内容であつたため、質疑が活発に行われ、かなり詳細な点についての議論が行われた。

特別講演として、神鋼・機械事業部圧延機担当課長熊谷和夫氏より「条鋼圧延機の動向について」と題して、高級棒鋼圧延設備及び普通棒鋼圧延設備について、最近の動向と今後の課題について講演があつた。

鋼管・福山の第2大形工場を見学した。

**第34回設備技術部会**

**鉄鋼設備分科会** 開催日：6月5～6日。開催地：三菱重工・広島。出席者：緒方部会長，ほか137名。

1. 共通議題Ⅰ「連铸鑄型の長寿命化技術」
2. 共通議題Ⅱ「連铸の設備診断」
3. 自由議題 3件

**第20回電気設備分科会** 開催日：5月22～23日。

開催地：住金・和歌山製鉄所。出席者：緒方公明部会長，舟木昌夫主査，ほか125名。

1. 共通テーマ

「デジタル可変速駆動システムの適用実態と今後の動向」を取り上げ専門委員会でまとめた内容の報告および討論を行つた。

2. 自由テーマ

各社より発表があつた。

3. 10周年記念レクチュア

10周年記念行事のひとつとして電気メーカーを招いて特別講演を実施した。

- 1) 「制御システム」……………日立
- 2) 「画像処理システム」……………東芝
4. 工場見学

住友金属工業・和歌山製鉄所の第4焼結工場を見学した。

**特定基礎研究会**

**第2回電磁気冶金の基礎研究部会** 開催日：2月24日。出席者：浅井部会長，ほか15名。

1. 研究グループテーマの説明  
4つのグループリーダーからそのテーマ内容について説明。
2. 部会運営について
3. テーマ発表のアンケートについて
4. その他

**第3回電磁気冶金の基礎研究部会** 開催日：6月13～14日。開催地：鋼管・高輪クラブ。出席者：浅井部会長，ほか20名。

1. 講演
  - 1) 電磁鑄造法の現状と将来  
住友軽金・吉田政博氏
  - 2) いくつかの磁気流体不安定性  
阪大・牛尾誠夫氏
  - 3) 超微粒子の用途別分類  
金材技研・小沢英一氏

**2. 研究発表**

- 1) 鑄型なし連続鑄造法の基礎検討
- 2) 冶金プロセスへの電磁力利用基礎検討-1, 2
- 3) 溶融金属フィルムの落下挙動と電磁気力の適用
3. 部会運営その他

**第7回低炭素鋼板研究委員会** 開催日：5月16日。開催地：鉄鋼協会 B2。出席者：阿部委員長，ほか19名。

1. 研究報告
  - (1) Fe-N 合金等における窒化物の析出
  - (2) Fe-Si-C 系合金の時効過程における電気抵抗率変化
  - (3) 極低炭素冷延鋼板の深絞り性に及ぼすBおよびAl量の影響
  - (4) 冷延鋼板の諸特性に及ぼすB添加の効果
2. 最終報告書の作成について

**鉄鋼技術情報センター**

**第1回著作権研究分科会** 開催日：6月10日。出席者：福井主査，ほか8名。

1. 野田センター共研幹事長より設置経過報告
2. まとめを来年2月頃として，運営方針を検討
3. 著作権に関する文献調査分担を決定

**第1回光ディスク利用研究分科会** 開催日：5月27日。出席者：野田主査，ほか10名。

1. 野田センター共研幹事長より設置経過報告。
2. まとめを来年2月頃として，運営方針を検討。
3. 光ディスクに対する各社の検討内容や，利用状況，長所・短所について口頭報告。
4. 調査文献を決定。

**第2回BDB共同実験WG** 開催日：5月29日。出席者：加畑委員，ほか9名。

1. BDB共同実験  
米国，欧州関係の会社のデータベースごとの出力比較検討。
2. パソコン・ソフト利用状況調査関係の調査報告

**第22回情報検索委員会** 開催日：6月13日。開催地：住金・大阪本社。出席者：加畑委員，ほか9名。

1. 前回委員会の議事録の承認
2. WGの活動状況
3. 見学（名古屋工業試験所，三洋電機(株)）

**第31回図書資料委員会** 開催日：6月6日。開催地：東洋鋼板・下松。出席者：岩崎委員長，ほか11名。

- 1) 前回議事録の確認
- 2) 各種事業の経過報告等
- 2-1) 鉄共研資料のマイクロ化，及び利用システム，
- 2-2) 「鉄と鋼」のマイクロ化
- 2-3) BISITS Translation
- 2-4) 図書資料担当女性社員研修会 (W. L. S.)
- 2-5) 学振資料のマイクロ化，及び利用システム
- 2-6) Proceedings の選択
- 3) 境界領域の図書，雑誌
- 4)

その他

## 鉄鋼基礎共同研究会

- 第15回鉄鋼の環境強度部会 開催日: 5月27日.  
開催地: 協会会議室. 出席者: 駒井部会長, ほか23名.
1. 前回議事録の確認
  2. 今後の部会活動予定
    - (1) 出版物

- (a) 鉄鋼の海洋環境強度データベース (Vol. 2)
- (b) 鉄鋼の海洋環境破面写真集 (Vol. 2)
- (c) 鉄鋼の海洋環境強度集
- (d) 鉄鋼の海洋環境共通結果とその解析
- (2) 会議
  - (a) 最終報告部会 (昭和62年2月)
  - (b) 第3回シンポジウム (昭和62年5月)
3. 共通試験取りまとめ作業報告
4. 共通試験結果報告

## 図書案内

## 画像処理による材料組織解析の現状

(画像処理の金属研究への応用に関する研究会成果報告書)

金属材料技術研究所編

日本鉄鋼協会 発行

B5判 220頁 定価 会員 1500円 (送料実費), 非会員 2000円 (送料実費)

近年, コンピュータを用いた画像処理およびソフトウェアとしての画像解析技術の発展には目覚ましいものがあります. 特にハードウェアに関する技術革新により, 画像処理装置は小型化, 高性能化が進み, 材料評価上重要な装置として種々の産業分野に導入されつつあります.

このような時期に, 金属材料技術研究所を中心とする“画像処理の金属研究への応用に関する研究会”で「画像処理による材料組織解析の現状」と題する報告書がまとめられました. 当報告書は金属材料分野における画像解析の現状を多数具体的に記述しており, 他に類を見ない画期的な内容となっております.

本会では本報告書を画像解析による材料評価に取り組む方々の参考に供するため, 金属材料技術研究所の承諾を得て複製出版することといたしました.

画像解析による材料評価技術向上に大いに役立つものと考えており, 是非ご利用下さいますようご案内いたします.

(内容)

I. 画像処理の手法 II. 元素分析, 金属組織への応用 III. 電子顕微鏡像への応用 IV. 焼結鉄, 石炭組織への応用 V. 破面への応用 VI. 3次元形状解析への応用 VII. 計測技術への応用 VIII. 今後の展望 IX. 追加報告 X. 委員会後記

申込方法

次のいずれかの方法でご送金願います.

- ・現金書留
- ・郵便振替 (東京 7-193 番)
- ・銀行振込 (第一勧業銀行・東京中央支店 (普) No. 1167361)

問い合わせ先 〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4

経団連会館3階 日本鉄鋼協会庶務課 水野 電話 (03) 279-6021